

同期会

を 開

「同期会を開催したいけど、開くまでの流れが分からない！」
「幹事って何をするのか分からないし、なんだか大変そう…」
そこでつまずいて諦めてしまっては勿体ない！
今回は2つの年代の同期会幹事の方にご協力いただき、
同期会開催までの流れを追ってみました。

こう！

START!

次は55？それとも還暦？
大丈夫かしら……。
みんな元気でいようね♪

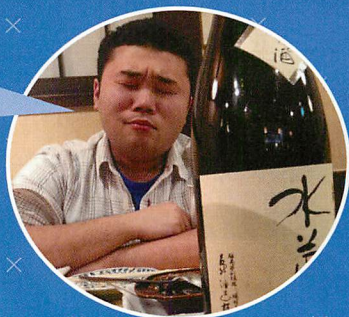


82年卒 同期会幹事
田中 貴子さん

82年卒同期会

START!

高校卒業して20kgも太って
しまいました。
毎日一人ぼっちで寂しいです。
お酒がトモダチ！



07年卒 同期会事務局長
上崎 貴仁さん

07年卒同期会

COLUMN 同窓会と同期会・クラス会

卒業生全体を取り纏める組織やその会合のことを同窓会、学年（卒業年）が共通の人たちが集う会合のことを同期会、同じクラスの人たちが集う会合のことをクラス会と区別しています。日本大学鶴ヶ丘高校同窓会が主催する同窓会総会および懇親会は平成26年6月14日。詳細はP.3をご覧ください。

あらゆる面で余裕のある世代 ちょっとリッチにホテルで開催！

POINT

この際、同窓会に協力いただき、お世話になった先生方へもご案内を発送しました。

1ヶ月前

クラス幹事会の開催 ホテルと最終打合せ

クラス幹事会を実施し、進行や受付準備の確認等を行いました。

また、出席者のネームプレートや事務用品を準備します。

ネームプレートは、当時の卒業アルバムの個人写真をを使った名札を作成するなど、楽しい工夫を凝らしました。



そのほかにも、当日出席された方に配布する記念品として、ボールペンを制作しました。

併せて、会場となるホテルとも最終確認を行い、万全の体制を整えます。

3ヶ月前

名簿の作成・発送

卒業から長い月日が経っているため、クラス幹事の皆さんにより同級生の所在確認を行います。電話や卒業時住所への試験的な発送、伝聞などを頼りに住所録を作成します。

完成した住所録をもとに、往復葉書を使用して出欠確認の発送を行いました。

POINT

世代の違いがあるとはいえ、個人情報の取り扱いが異なることが面白いですね。

直前

二次会会場の告知 詳細の検討

締切以降、メールなどで参加者数が20名ほど増加しました。

人数が見えてきたところで、二次会会場を予約し、二次会のみ参加する方に向けて葉書で会場の告知を行いました。

並行して、先生方の出欠確認や進行の確認を進めます。

2ヶ月前

案内の制作 同窓会への発送依頼・発送

開催の案内文書を作成します。

費用などを検討し、往復葉書にて、同期生へ発送しました。この時点では、二次会に関しては「明大前周辺3000円程度」とし、参加数が分かり次第、会場を検討します。

卒業生の住所は、名簿を管理する日本大学鶴ヶ丘高等学校同窓会に



依頼し、発送の委託を行いました。

卒業生約400名に発送し、宛先不明が約40通、返信が約100通、うち参加が約40通となりました。

POINT

このように、主催者側としては困った話ですが、参加者数はギリギリまで読めません。会場の手配は慎重に検討を。

POINT

我々の世代になると、個人情報である卒業生住所は卒業アルバムに載っていません。個人情報を開示せずに開催のお知らせを発送できる同窓会が頼りとなりました。

POINT

様々な事を頼めるホテルではなく、学校が会場なので、音響の準備やパーティ中のBGMの検討など様々な課題を処理する必要が...

ソーシャル世代はドライな繋がり？ コストを抑えて参加率上昇を画策

TYPE

82

POINT

色々な会場やプランを見てまわります。私たちは一度決めた会場から人数の都合で別の会場へと変更しました。

4ヶ月前

クラス幹事会の開催

第一回目となるクラス幹事会を開催し、代表幹事、クラス幹事の初顔合わせ、自己紹介の場を設けました。

代表幹事から今後の予定などを説明したうえで、メールアドレスなどがわかる方へは開催日時の告知などを手分けして行うこととなりました。

5ヶ月前

会場の検討 開催日時の検討

代表幹事により、会場となりそうなホテルを探し、下見に伺います。会場が決定したら、会場の空いている日から日時を決めます。予算などはホテル側からの提案により検討しました。

クラス幹事を選出・お願いし、各クラスの窓口を設けました。

6ヶ月前

幹事会発足 窓口の設置

50歳というけじめの年齢を迎え、卒業後初めての同期会を企画しました。

代表幹事3名で打ち合わせを行い、各クラスごとにクラス幹事を選出・お願いし、クラスごとの窓口を設置する方法を採ることに決定しました。

3ヶ月前

日時・飲食物の検討 二次会の検討

日時は比較的集まりやすく、翌日に響かないということで、7月27日(土)としました。

料理は会場となる学生食堂の業者様に見積依頼を出し、決定しました。

二次会に関しても、幹事会主催で行うことを決定しました。

4ヶ月前

会場の検討・決定

仲のよい友人とは卒業後もメールなどで繋がりが続け、頻繁に会っている人も多い世代。

「同期会なんて…何でわざわざ金払ってまで仲の良くない人と会うの?」という意見も根強いことから、コストを極力抑えて参加を促すために、母校で開催する運びとなりました。

7ヶ月前

同期会開催の打診 役員会発足

友人と「同期会を開催したい」という話になり、今後細かな打ち合わせを行う運びとなりました。

打ち合わせを重ね、有志6人を以て幹事会を発足しました。

POINT

食事・食器に関しては学食の業者様にご提供いただき、飲料は幹事会が酒販店から調達することでコストの低減を図りました。

POINT

母校での開催に際しては、飲酒や喫煙などの管理を条件に、学校にご協力いただきました。

TYPE

07

82 年卒同期会 DATA

開催日時：平成 25 年 5 月 11 日（土）
一次会：ハイアットリージェンシー東京
二次会：PRONTO 小田急第一生命ビル店
卒業生：529 名
発送数：401 通
宛先不明：28 通
返信数：274 通（返信率 68.2%）
一次会参加者：176 名
（参加費 男性 10,000 円 女性 8,000 円）
二次会参加者：100 名（参加費 2,000 円）

《収入の部》

一次会：1,590,000-（寄付等含）
二次会：200,000-

合計：1,790,000-

《支出の部》

一次会会場代：1,141,000-
二次会会場代：213,000-
葉書・諸経費：75,000-
先生への案内発送：7,420-
お花代：50,000-
名札等事務用品：50,000-
幹事慰労会：100,000-
寄付等：30,000-

合計：1,666,420-

収 支：123,580-

当日

TYPE82

会場設営・片づけはホテル 幹事会は運営

会場はホテルにお任せしてありましたが、音響、食事、ドリンクなどは幹事がすることはありませんでしたが、受付、司会、会計を担い、歓談の時には在校当時の写真を集めたスライドショーを、また、当時の懐メロを BGM として編集したものを流し、当日の写真も幹事が撮りました。また、撮った写真は後日名札の裏に今回のために立ち上げた Web アドレスに掲載、予算があったので、参加者全員に集合写真を発送しました。

二次会も予想以上の参加者があり、一次会、二次会共に大好評にて終了しました。参加していただいた先生方もほとんど二次会まで残ってください、当時の感謝の気持ちもお伝えでき、幹事会一同とても満足のいく、手作りの同期会ができました。



▲受付時に付箋を渡し、近況を書いてもらいました。



32年ぶりの再会ということで、盛大に開催し、お世話になった先生方へも改めて感謝の意を伝えることが出来ました。予想を超える参加人数となり、マイクの音が届かなかった事が反省点です。潤沢な予算を背景に様々な工夫を凝らしました。

07 年卒同期会 DATA

開催日時：平成 24 年 7 月 27 日（土）
一次会：鶴ヶ丘高校学生食堂
二次会：福福屋 明大前すずらん通り店
卒業生：400 名
発送数：352 通
宛先不明：12 通
返信数：106 通（返信率 30.1%）
一次会参加者：62 名（参加費 3,500 円）
二次会参加者：64 名（参加費 2,500 円）

《収入の部》

一次会：217,000-
二次会：128,000-

合計：345,000-

《支出の部》

一次会料理：80,000-（学生食堂）
一次会飲料：30,000-（こちらで調達）
二次会費用：150,000-
葉書・諸経費：49,900-
先生への案内発送：2,000-
雑費（文具、名札等）：30,000-

合計：341,900-

収 支：3,100-

当日

TYPE07

会場設営・運営・片づけを 幹事会で実施

会場のセッティングから受付の準備、司会、写真撮影まで全て幹事会で行いました。

撮影した写真は、Web アルバムサービスにて公開し、出席者内で共有しました。

一次会会場を片付ける係、二次会会場に先回りして二次会からの参加者の受付をする係、一次会会場から二次会会場へと誘導する係…と、余裕の無い運営でしたが、「コストを極力抑え、参加率を高める」という目的は達成できたと考えています。

ただ、素人が全て運営したことにより至らない部分も多く、片づけをご参加頂いた先生方にも手伝って頂くなど、課題も残る同期会でした。次の機会には直前準備～片付けまでのシミュレーションは徹底したいです。



▲飲料の準備をする役員。保冷などの準備も必要です。



▲楽しい会になりました。



往復葉書の返信率を見ても我々世代の繋がり希薄さが伺えます。当初から参加人数で苦慮する事が想定されたので、極力予算を抑えることを目標にしました。目標は達成できましたが、人材が足りず、細かな配慮まで及ばなかったところが反省点です。